令和
5 年度

COMPASS 大村 Link

討議日：令和 5 年 10 月 24 日
公表日：令和 6 年　5 月 24 日

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースの関係で適切である	6		パーテーション等で区切ったりしながら、スペースの確保を行っています。	
	2	職員の配置数は適切である	6		利用する児童の人数に対する基準配置と専門職を配置しています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	1	5	階段の昇降があるときは必ず職員と一緒に行っております。 事業所内はすべてフラットで活動しやすいようになっています。	事業所が建物の 2 階にありすぐにバリアフリー化するのは難しいですが、バリアフリー化に配慮してまいります。
業務改善	4	業務改善を進めるため PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	6		職員同士で意見を出したり振り返りを行い業務改善に努めています。	
	5	保護者様向け評価表を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者様の意向等を把握し、業務改善につなげている	6		毎年アンケートを配布しております。 保護者様のご意見やご要望を把握し改善に務めています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や公式 Web サイト等で公開している	6		COMPASS 発達支援センター公式 Web サイトにて公開しております。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		6	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	2	事業所内で定期的に職員の研修を行っています。	外部で行われている研修にも積極的に参加し、職員の資質向上に努めていきます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、児童と保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6		児童発達支援管理責任者が中心に現状に合った支援計画書を作成し、その都度話し合いを行い児童の現状と今後の課題に沿った計画書を作成しています。	
	10	児童の適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6		社内共通のアセスメントシートを使用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6		職員で話し合い、利用人数や児童の特性、興味に配慮しながら立案を行っています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6		季節の行事など楽しめる内容を行っており、固定化しないように工夫しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	1	平日は学習課題を中心に支援を行っています。休日、長期休暇とそれぞれ分けて充実した活動ができるように工夫しています。	児童の特性に合わせて今後も定期的に見直しを行い、きめ細やかな支援ができるようにしていきたいと思っております。
	14	児童の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	6		個別活動と集団活動を組み合わせた計画を作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6		朝礼や連絡ノートを活用し、情報共有ができるように工夫しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	1	送迎の都合もあり、毎日全員での打ち合わせは難しいので、先生の連絡帳に引継ぎを行い情報共有を行っています。	工夫しながら、漏れがないように情報共有を図ってまいります。
	17	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6		日々の療育内容・体調・生活状況の変化等の気づいた点も記録し、情報共有を行っています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6		定期的なモニタリング、面談を実施し、保護者様のご要望を取り入れながら児童の状況を把握し、見直しを行っています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	6		ガイドラインに沿い、支援に必要な項目を選択し、具体的な支援内容の設定に努めております。	
関係機関や保護者様との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその児童の状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6		児童発達支援管理責任者が担当者会議に参加しています。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、児童の下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	6		送迎の際に学校の先生と情報共有を行い、連絡帳調整等を行っています。	
	22	医療的ケアが必要な児童を受け入れる場合は、児童の主治医等と連絡体制を整えている	1	5	現在医療的ケアが必要な児童は在籍しておりません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6		情報共有と相互理解を図り、支援方針が統一されるように心がけております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5	1	該当する児童がいないため提供は行っておりません。	今後、卒業する児童が移行することになった場合保護者様のご意向を伺ったうえで情報共有に努めていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	1	事業所を併用している児童については担当者会議で情報共有を行っています。	研修など積極的に参加するように考えております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流など外部との活動する機会がある	1	5	交流する活動の機会の実施ができていません。	保護者様のご意向を伺いながら、慎重に検討していきたいと考えております。
	27	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3	3	参加を心がけるようにしています。	
	28	日頃から児童の状況を保護者様と伝え合い、児童の発達の状況や課題について共通理解を持っている	6		連絡帳や送迎時、場合によっては電話相談などを活用し保護者様と情報共有を行い、共通理解を図っています。	
	29	保護者様の対応力の向上を図る観点から、保護者様に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	2	4	保護者様のお悩みやご相談に寄り添う支援を行うように心がけています。	今後も保護者様のお悩みの解決や児童の成長のためにご家庭でできる支援に取り組んでいきます。
保護者様への説明責任等	30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6		契約のときに運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を心がけております。 保護者様から質問等があった場合には再度わかりやすく説明を行っています。	
	31	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6		連絡帳や送迎のときにご相談があった場合、話を聞き必要な助言や支援を行っています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催したりするなどにより、保護者様同士の連携を支援している		6	コロナ感染予防の観点から交流を自粛していました。	今後は保護者様からのご意向を伺いながら開催を検討していきたいと考えております。
	33	児童や保護者様からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6		苦情の窓口と責任者を設け、お知らせしております。 ご意見や苦情をいただいた際には職員間で共有を行い、迅速に対応できるように心がけています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を児童や保護者様に対して発信している	6		季節ごとに COMPASS だよりを発行しております。 また毎月事業所便りを写真とともにわかりやすく発行しております。	
	35	個人情報の取扱いに十分注意している	6		個人情報の記載のある書類については施錠ができる書庫で保管をしており、廃棄するときはシュレッダーをかけるなど注意を払っています。	
	36	障がいのある児童や保護者様との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6		児童の特性や状況に合わせた伝達方法の活用し、保護者様へはわかりやすいご説明や情報伝達を心がけています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		6	現時点では地域住民を招待する企画は実施できていません。	保護者様のご意見を伺いながら、開催については慎重に検討してまいります。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者様に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	1	マニュアルを策定し事業所に掲示して定期的な訓練を実施しています。	保護者様へご案内と周知をわかりやすく説明するよう努めてまいります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6		災害、不審者、地震、水害などの発生を想定した訓練を実施しております。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6		事業所内で虐待防止の研修を行ったり、外部の研修にも参加しております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、児童や保護者様に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6		契約時や個別支援計画書の更新時に書面および口頭でも説明を行っています。 止むを得ず必要となった場合には保護者様へ十分に説明を行い承諾を得て記載するようにしています。	
	42	食物アレルギーのある児童について、医師の指示書に基づく対応がされている	4	2	現在、対象となる児童の利用がおりません。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6		発生した際には、記録に残し全職員に共有をして再発防止に努めています。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。